

【消費生活の窓口から】

このままでは固定電話が使えなくなる!? それって光回線の“便乗”勧誘かも

～固定電話の IP 網移行に伴う利用者側での手続きは不要です～

NTT 東日本および NTT 西日本は 2024 年 1 月以降、固定電話の IP 網への移行に伴い同社の局内設備の切り替えを予定していますが、これに便乗した光回線などの勧誘が見られますので、十分に注意しましょう。

※IP 網移行：固定電話の契約数減少し、電話サービスのために用いられている公衆交換電話網（PSTN）の設備（中継交換機・信号交換機）が 2025 年頃に維持限界を迎えることから、IP 網の設備に切り替えること。

〈事例 1〉突然実家に訪問してきた事業者から「今後固定電話が使えなくなる。光回線にした方がいい」と言われ、父が

光回線の契約を了承したようだ。父は契約内容を理解しておらず、アナログ回線のままを希望している。光回

線を解約したい。（70 歳代 男性）

〈事例 2〉事業者から電話があり、「光回線にすると電話の基本料金が安くなる。2024 年にアナログ回線がなくなるた

め、光回線に変更するには工事料金が発生するが、今だと工事料は無料だ」などと言われ、曖昧な返事をした。

すると後日、工事日を決める電話がきたため、「契約した覚えがない」と断ったが、今日になって契約書が届

いた。契約した覚えはなく、もし契約したことになっているなら解約したい。

（60 歳代 男性）

【アドバイス】

◆固定電話の IP 網移行に伴う局内設備切替では、利用者側での手続きや自宅での工事は不要です。利用中の電話機や電話番号はそのまま利用できます。

◆固定電話やアナログ回線が使えなくなるなどといった、固定電話の IP 網移行等に便乗した光回線などの販売勧誘には十分に注意しましょう。もし不要な契約であれば、きっぱり断りましょう。

◆不安に思った場合や、トラブルが生じた場合は、すぐに消費生活相談窓口が消費者ホット
ライン^{いちゃ}188（局番なし）に相談しましょう。

※詳しくは、国民生活センターホームページ「[このままでは固定電話が使えなくなる！？それって光回線の“便乗”勧誘かもー固定電話のIP網移行に伴う利用者側での手続きは不要ですー](#)」をご覧ください。

※ご相談・お問い合わせ先

中山町消費生活相談窓口（住民税務課 住民G内） ☎662-2593